令和７年度　事業報告
（令和７．４．１～令和８．３．３１）
特定非営利活動法人　グループホーム　なごみ

１．事業の成果

今年度も昨年に引き続き赤字決算となってます。昨年の反省として空室の期間が長くということだったので、その対策として今年度はケアマネと各施設に出向き対面で利用勧誘活動を行いました。その成果もあり空室は４カ月で済みました。赤字も１/３は回復おり、２００万ほどとなってます。

１０月の最低賃金の上がり幅が大きくなごみの経営も赤字のためそれにあてることで今まで基本給とは別に処遇改善手当としていたところを、基本給に含めないとそれ以上できない状況となりました。現在の介護報酬では処遇改善加算に頼らざる得ないです。介護報酬は令和６年度の改定時のままで最低賃金の上がり幅は大きく施設運営は徐々に厳しい状況となっていっています。　対策としては新たに取れる加算の申請と、短期利の申請を考えており、加算は協力医療機関連携加算１００単位/月・生産性向上推進加算１０単位/月を取得しています。短期利用の申請は準備中です。

ご利用者の方々、職員全員コロナやインフルエンザその他の感染症にならずに過ごせました。今後も職員皆で感染症に注意し、施設内に持ち込まないよう徹底したいと思いま

年間を通して協心橋病院との医療連携もしっかり行え、入居者の健康管理が行えました。万が一の時のオンコール体制も整い安心して「なごみ」での生活が送れています。

また、「なごみ」でのターミナルケア実施の方針は、入居者・ご家族にとっては、安心して生活できると喜んでくださっています。

地域にある小田小学校の運動会を観覧の予定でしたが天候が悪くいけませんでした。児童施設あ～くの子供たちの訪問があり、子供たちとふれあい喜ばれる姿がありました。

地域の有識者が委員となっている運営推進会議（兼身体拘束廃止委員会）は再開しております。感染症の流行期間は施設内では行わず、自治会館などを使用しております。地域・行政一体となり「なごみ」の運営について討議し、より良い運営ができました。

今後もゆとりある介護を目指し、入居者・家族と地域の方の支援の下しっかり前進していきます。

職員の介護技術向上のため、各種の研修会に参加し、正職員全員が介護福祉士取得者となりました。今後もスキルアップに努め、入居者へより良い介護が出来るよう頑張ります。

２．事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業員数	受益者	支出額
認知症対応型共同生活介護	認知症のある方が自立した自分らしい生活が送れるよう支援する	通年	当施設	１１名	9名	３３，３６１，２５３円

（２）その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業員数	受益者	支出額
その他の収益事業	バザー等（実施しない）					0円

令和 7年度活動計算書

自令和 7年4月1日 至令和 8年3月31日

特定非営利活動法人 グループホームなごみ

(1)特定非営利活動に係る事業　　(単位 : 円)

科目	金額		
Ⅰ 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費			
2 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	
3 事業収益			
介護給付事業収益	27,738,200		
利用料事業収益	13,634,840	41,373,040	
経常収益 計			41,373,040
Ⅱ 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	22,825,778		
法定福利費	3,394,736		
福利厚生費	776,051		
人件費 計	26,996,565		
(2) その他経費			
食材仕入	3,120,793		
水道光熱費	997,597		
旅費交通費	276,967		
通信費	172,882		
減価償却費	415,612		
雑費等	1,380,837		
その他経費 計	6,364,688		
事業費 計		33,361,253	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	3,360,000		
人件費 計	3,360,000		
(2) その他経費			
地代家賃	2,237,534		
水道光熱費	110,845		
通信費	19,210		
交際費	119,322		
雑費等	1,204,279		
その他経費 計	3,691,190		
管理費 計		7,051,190	
経常費用 計			40,412,443
当期経常増減額			960,597
Ⅲ 経常外収益			
雑収入	101,100		
受取利息	2,922		
経常外収益 計		104,022	
Ⅳ 経常外損失			
前期損益修正損	0		
経常外損益 計		0	
当期経常外増減額			104,022
経理区分振替額(その他事業より)	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000
当期正味財産増減額			993,619
前期繰越正味財産額			13,187,790
次期繰越正味財産額			14,181,409

（法第28条第1項関係様式　報告式）

令和　7年度「特定非営利活動に係る事業」会計貸借対照表

令和　8年3月31日現在

特定非営利活動法人　グループホームなごみ

（1）特定非営利活動に係る事業　　（単位　：　円）

科目	金額		科目	金額	
Ⅰ 資産の部			Ⅱ 負債の部		
1. 流動資産			1. 流動負債		
現金及び預金	5,757,261		未払金	2,369,945	
売掛金	5,911,731		預り金	0	
立替金	182,569		納税充当金	71,000	
流動資産合計		11,851,561	流動負債合計		2,440,945
2. 固定資産			2. 固定負債		
建物	620,775		長期借入金	0	
建物付属設備	1				
構築物	291,627				
車輌運搬具	2				
工具器具備品	595,498				
長期前払費用	3,262,890				
固定資産合計		4,770,793	固定負債合計		0
			負債合計		2,440,945
			Ⅲ 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	13,187,790	
			当期末正味財産	14,181,409	
			当期正味財産増加額	993,619	
			正味財産合計		14,181,409
資　産　合　計		16,622,354	負債及び正味財産合計		16,622,354

（法第28条第1項関係様式　報告式）

令和　7年度「特定非営利活動に係る事業」会計財産目録

令和　8年3月31日現在

特定非営利活動法人　グループホームなごみ

（1）特定非営利活動に係る事業　　（単位　：　円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ 資産の部			
1．流動資産			
現金及び預金			
現金	506,860		
普通預金	5,250,401		
売掛金			
国保連請求	4,529,118		
利用者請求	1,382,613		
立替金	182,569		
流動資産合計		11,851,561	
2．固定資産			
（有形固定資産）			
建物	620,775		
建物付属設備	1		
構築物	291,627		
車輌運搬具	2		
工具器具備品	595,498		
（投資その他の資産）			
長期前払費用	3,262,890		
固定資産合計		4,770,793	
資産合計			16,622,354
Ⅱ 負債の部			
1．流動負債			
未払金	2,369,945		
預り金	0		
納税充当金	71,000		
流動負債合計		2,440,945	
2．固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			2,440,945
Ⅲ 純資産の部			
繰越利益剰余金（正味財産）			14,181,409
負債及び純資産の合計			16,622,354

（法第28条第1項関係）

前事業年度の年間役員名簿

令和７年　４月　１日から　令和８年　３月　３１日まで

特定非営利活動法人グループホームなごみ

役職名	氏　名	住所又は居所	在任期間	報酬を受けた期間
代表理事	松川　由美		R７年４月１日～ R８年３月３１日	R７年４月１日～ R８年３月３１日
理事	穴井二三雄		R７年４月１日～ R８年３月３１日	報酬無し
理事	原　孝義		R７年４月１日～ R８年３月３１日	報酬無し
監事	藤澤　哲男		R７年４月１日～ R８年３月３１日	報酬無し

（備考）

1　「氏名」、「住所又は居所」、「在任期間」及び「報酬を受けた期間」は、全ての役員について記載する。

2　「氏名」、「住所又は居所」の欄には、住民票によって証された氏名、住所又は居所を記載する。

3　「報酬を受けた期間」の欄には、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」と、それぞれ記載する。

（法第28条第1項関係）

前事業年度の社員のうち１０人以上の者の名簿

令和８年　３月　３１日現在

特定非営利活動法人グループホームなごみ

氏　名	住　所　又　は　居　所
松川　由美	
穴井　二三雄	
原　孝義	
藤澤　哲男	
安部　征士郎	
原　みち子	
藤澤　邦子	
宝珠　玄徳	
梅木　鈴代	
後藤　紀子	

（備考）

1　前事業年度の末日現在における社員のうち１０人以上の者の氏名及び住所又は居所を記載する。

2　10人以上であれば社員全員を記載する必要はない。